

2022年8月〇日

尼崎市教育委員会  
教育長 白畑 優 様

兵庫教職員組合  
執行委員長 三上 達夫

尼崎市教職員組合  
執行委員長 中川 純一

## 学校に弔旗掲揚等、「弔意」の表明を強制しないよう求める要請書

7月22日、岸田内閣は、9月27日に安倍元首相の「国葬」を実施することを閣議決定しました。

いかなる理由があろうとも暴力によっていのちを奪う行為は許されません。しかし、法的根拠のない「国葬」を、閣議決定により実施することは認められません。各種世論調査でも明らかのように、そもそも「国葬」の実施について、国民的な合意はありません。「国葬」は安倍氏の政治を美化し、故人の賛美を国民に強要することにほかならず、民主主義を損なうものです。

「国葬」の実施にあわせて、もしも学校を含む官公庁における弔旗掲揚等が強制されれば、子どもや教職員に弔意を押しつけることとなります。憲法第19条が保障する思想・信条の自由を侵し、個人の内心を統制することにほかならず、許されません。

兵庫教職員組合は、この「国葬」について添付のような書記長談話を発表し、県教委にも添付のような要請書を提出しました。

貴教育委員会には、下記のとおり、「国葬」実施にあわせて各学校に弔旗掲揚など「弔意」の表明を求める通知を発出しないよう要請します。

### 記

- 1 仮に文部科学省、県教委等から、9月27日の安倍元首相の「国葬」実施にあわせて、学校等に「弔意」の表明を求める通知が発出されたとしても、民主主義と憲法擁護の観点から、「弔旗の掲揚」「教育現場における黙とうの指示」「事前に予定していた行事の中止・変更」など、子どもたちと教職員にあらゆる「弔意」の表明を強制することがないようにすること。

以上